

## 別紙様式第7号（第140条第1項関係）

（日本産業規格A4）

金融サービス仲介業に関する報告書

|       |    |       |
|-------|----|-------|
| 2024年 | 4月 | 1日から  |
| 2025年 | 3月 | 31日まで |

2025年 6月 13日提出

郵便番号 103-0026

主たる営業所又は 東京都中央区日本橋兜町9-1

事務所の所在地 兜町第2平和ビル FinGATE BLOOM 4F

電話番号 03-6810-8540

(ふりがな) かぶしきがいしゃふぉーはんどれっどえふ

商号又は名称 株式会社400F

(ふりがな) なかむら じん

氏名 代表取締役 中村 仁

(法人にあつては、代表者の役職氏名)

※ 法人・個人の別 (法人)・個人

ウェブサイトのアドレス <https://400f.jp/>

(記載上の注意)

当該金融サービス仲介業のウェブサイトのアドレス（そのウェブサイトがない場合にあつては、その旨）を記載すること。

## I 業務の状況（共通）

## 1 登録年月日及び登録番号

2021年 11月 1日（関東財務局長（金サ）第 1 号）

## 2 当期の事業概要

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が進み、景気は緩やかに持ち直しております。一方で米国の関税政策、円安を背景とした原材料価格の高騰、金利の上昇により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、コロナ禍を機に大手企業を中心としたテレワークの普及等、企業のDX推進が活発な状況となっておりますが、金融業界におきましてもライフプランや資金計画を見直す顧客からのオンライン相談への注目が集まり、保険や証券業界においてオンライン相談サービスを利用する顧客が増加しております。

当社は、保険・証券分野にとらわれずにオンライン上で、複数の専門家と相談可能な点を生かし、「お金の問題を出会いで解決する」のミッションの下、お金の相談に関するプラットフォームとしての地位を確立すべく、着実な成長を遂げております。

こうした環境の下、当事業年度業績は、売上高731,903千円（前年同期比18.9%減）、営業損失1,029,448千円（前事業年度は営業損失743,623千円）、経常損失1,034,675千円（前事業年度は経常損失743,780千円）、当期純損失1,042,023千円（前事業年度は当期純損失746,070千円）となりました。

## 3 専業・兼業の別（兼業の場合は、主たる業種名）

兼業（金融）

## 4 役員及び使用人の状況

|            | 役員  |       | 使用人   | 計     |
|------------|-----|-------|-------|-------|
|            |     | うち非常勤 |       |       |
| 総数         | 8 名 | 5 名   | 105 名 | 113 名 |
| うち保険媒介を行う者 | -   | -     | -     | -     |
| うち外務員      | 1   | 0     | 32    | 33    |

## 5 営業所又は事務所の状況

| 名称            | 所在地                                      | 保険媒介を行う者 | 外務員    | 備考 |
|---------------|--|----------|--------|----|
| (主たる営業所又は事務所) | 東京都中央区日本橋兜町9-1 兜町第2平和ビル FinGATE BLOOM 4F | - 名      | 33 名   |    |
| 計 1 店         |  | 計 - 名    | 計 33 名 |    |

## 6 苦情の発生件数（直近3期分）（単位：件）

| 業種の種別     | 前々期 | 前期 | 当期 |
|-----------|-----|----|----|
| 預金等媒介業務   |     |    |    |
| 保険媒介業務    |     |    |    |
| 有価証券等仲介業務 | 1   | 2  | 3  |
| 貸金業貸付媒介業務 |     |    |    |
| 合計        | 1   | 2  | 3  |

## 7 苦情処理及び紛争解決の状況

|   |
|---|
| <p>「当社の苦情処理・紛争に係る体制」を下記ウェブページにおいて公表し、これに沿った対応を行なっています。<br/> <a href="https://okane-kenko.jp/policies/dispute">https://okane-kenko.jp/policies/dispute</a></p> |
|---|

## 8 翌事業年度の改定日までに供託すべき保証金の額（単位：十万円）

| 手数料等 | 翌事業年度保証金 |
|------|----------|
| 105  | 5        |

## 9 相手方金融機関の数

| 業務の種別     | 相手方金融機関  |             |
|-----------|----------|-------------|
|           |          | うち委託を受けている数 |
| 預金等媒介業務   |          |             |
| 保険媒介業務    | 生命保険会社等  |             |
|           | 損害保険会社等  |             |
|           | 少額短期保険業者 |             |
| 有価証券等仲介業務 | 5        | 5           |
| 貸金業貸付媒介業務 |          |             |
| 合計        | 5        | 5           |

## 10 従業者に対する研修の実施状況

|   |
|---|
| <p>従業者向けに反社会的勢力に対する対応の研修や個人情報保護・苦情管理・インサイダー防止等のコンプライアンスに関する研修を実施しております。<br/> また、有価証券等仲介業務に従事する従業者に対しては、金融サービス仲介業に関して入社時及び定期的な研修を実施しております。<br/> 2025年度以降においても、引き続き金融サービス仲介業を含むコンプライアンス研修等を実施してまいります。</p> |
|---|

(記載上の注意)

- 1 「1 登録年月日及び登録番号」

当期中において変更があった場合には、その旨を注記すること。
- 2 「4 役員及び使用人の状況」

当期末現在における役員及び使用人について記載すること。なお、個人の場合の代表者は、「役員」欄に記載すること。

また、当期末現在におけるその常時使用する従業員の数が20名以下である場合には、その数を欄外に注記すること。
- 3 「5 営業所又は事務所の状況」

営業所又は事務所の状況を記載した適切な書面がある場合は、その書面をもってこれに代えることができる。
- 4 「7 苦情処理及び紛争解決の状況」

指定紛争解決機関が存在する場合にあっては手続実施基本契約を締結している指定紛争解決機関の商号又は名称、指定紛争解決機関が存在しない場合にあっては苦情処理措置及び紛争解決措置の内容を記載すること。
- 5 「8 翌事業年度の改定日までに供託すべき保証金の額」

手数料等とは、一事業年度において金融サービス仲介業務に関して受領した手数料、報酬その他の対価を合計した金額をいう。以下この様式において同じ。
- 6 「9 相手方金融機関の数」

イ 相手方金融機関とは、当期において金融サービス仲介業務により顧客の契約締結の媒介（約定に至らなかったものを含む。）を行った相手方金融機関をいう。ただし、委託を受けている金融機関については、当期において契約締結の媒介を行ったか否かにかかわらず含めること。以下この様式において同じ。

ロ 保険媒介業務における保険会社とは、以下のものをいう。

  - (1) 「生命保険会社等」とは、法第11条第3項第1号及び第2号に規定する保険会社及び外国保険会社等のうち、生命保険会社又は外国生命保険会社等をいう。
  - (2) 「損害保険会社等」とは、法第11条第3項第1号及び第2号に規定する保険会社及び外国保険会社等のうち、損害保険会社又は外国損害保険会社等をいう。
  - (3) 「少額短期保険業者」とは、法第11条第3項第3号に規定する少額短期保険業者をいう。
- 7 「10 従業者に対する研修の実施状況」

イ 業務の種類ごとに、研修の名称、目的、期間、対象者、内容を記載すること。

ロ 金融サービス仲介業者が実施した研修について記載することとし、金融サービス仲介協会が実施した研修は除くこと。
- 8 法第13条第1項の登録申請書又は法第16条第3項第1号の規定若しくは第19条第1項の規定による届出書に旧氏及び名を併せて記載して提出した者については、これらの書類に記載した当該旧氏及び名を変更する旨を届け出るまでの間、「氏名」欄に当該旧氏及び名を括弧書で併せて記載することができる。

## II 業務の状況（業務の種類ごと）

〔預金等媒介業務〕 / 〔保険媒介業務〕 / 〔貸金業貸付媒介業務〕 …対象外につき割愛

〔有価証券等仲介業務〕

### 1 有価証券等仲介業務に係る口座の状況

| 相手方金融機関名    | 口座数 |     |     |                |
|-------------|-----|-----|-----|----------------|
|             | 前期末 | 当期末 | 増減  | うち期中に媒介を行った口座数 |
| 楽天証券株式会社    | 466 | 645 | 179 | 535            |
| 株式会社SBI証券   | 397 | 547 | 150 | 456            |
| マネックス証券株式会社 | 0   | 6   | 6   | 6              |

（記載上の注意）

- 1 有価証券等仲介業務に係る口座数について、前期末、当期末、期中増減、期中に有価証券等仲介業務として媒介を行った口座数を記載すること。
- 2 「うち期中に媒介を行った口座数」欄には、約定に至ったか否かに関わらず、期中に有価証券等仲介業務を通じて注文を発注した顧客数を記載することとする。  
※400F注：期中に媒介を行った口座数は、期中に有価証券等仲介業務を通じて取引が行われた口座数を記載しています。

### 2 手数料等の状況

（単位：千円）

| 相手方金融機関名           | 手数料等   |                  | 手数料等内訳（法第11条第4項各号に規定する媒介の種類別） |       |       |       | 委託関係の有無 |
|--------------------|--------|------------------|-------------------------------|-------|-------|-------|---------|
|                    |        | 相手方金融機関からの受取手数料等 | 第1号関係                         | 第2号関係 | 第3号関係 | 第4号関係 |         |
| 楽天証券株式会社           | 10,253 | 10,253           | 0                             | 0     | 0     | 0     | 有       |
| 株式会社SBI証券          | 323    | 323              | 0                             | 0     | 0     | 0     | 有       |
| マネックス証券株式会社        | 0      | 0                | 0                             | 0     | 0     | 0     | 有       |
| ニッセイアセットマネジメント株式会社 | 0      | 0                | 0                             | 0     | 0     | 0     | 有       |
| 株式会社スマートプラス        | 0      | 0                | 0                             | 0     | 0     | 0     | 有       |
| 合計                 | 10,576 | 10,576           | 0                             | 0     | 0     | 0     |         |

（記載上の注意）

- 1 一事業年度において受領した手数料等が0円の相手方金融機関についても、「手数料等」欄を「0」として記載すること。
- 2 「手数料等」について、兼業業務における手数料等と不可分である場合は、合理的な計算方法により算出した金額を記載すること。なお、この計算方法を採用した場合には、別途当局に計算方法を記載した書面を提出すること。
- 3 「委託関係の有無」欄は、相手方金融機関との委託関係の有無について記載すること。

### Ⅲ 経理の状況

※400F注：経理の状況については本社事務所に備え置く方法により公表しております。